



【2025 年 2 月 20 日 (木) 取材案内】
ドローンの寒冷地仕様機体性能評価に向けた冬季飛行検証について
新十津川町をフィールドに、寒冷地運用に向けた技術・適用ガイドライン策定を今季実施

新十津川町（町長：谷口 秀樹）と、株式会社 ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷺谷 聡之、以下 ACSL）、株式会社電通北海道（本社：北海道札幌市、代表取締役社長執行役員：木村 平、以下 電通北海道）は、2025 年 1 月 21 日から新十津川町内において、ドローンに求められる寒冷地特有の技術性能の評価ガイドライン策定に向けて冬季飛行検証を実施しています。

本冬季検証は ACSL 監修にて策定している「寒冷地技術開発ガイドライン」に沿って、2 機体（物流ドローン PF2-AE／撮影ドローン SOTEN）の飛行検証を実施。「低温環境性能／降雪環境性能／積雪環境性能」に関連するテスト項目について試験を行いレポート化。ドローンユーザーが想定ユースケースに適合した機種選定に役立ててもらうことを目的としたものとなります。

なお、これらは積雪寒冷地条件下での飛行検証ができる国内でも数少ないテストフィールド「新十津川ドローンテストフィールド」（2024 年 7 月オープン）を活用し、実施。KDDI スマートドローンアカデミー新十津川校所属の現地パイロットが実際の運航・テストを行います。

また、本検証は北海道立総合研究機構の「技術指導」を受け実施。今後、寒冷地に適用した機体の開発をするにあたり各メーカーが寒冷地への適用に向けた性能テストを行うための推奨ガイドラインとすることを目指していきます。

本冬季実証での取材をご希望の方は、本取材要項に則り、下記ウェブフォームに必要事項を記入の上、2025 年 2 月 17 日（月）18:00 までにお申し込みください。

ご多用の折、恐縮ではございますが、取材を賜りますようお願い申し上げます。

【令和 6 年度 冬季検証対象機体】

① ACSL 製 SOTEN（撮影用）

② ACSL 製 PF2-AE Delivery（物流）



【令和6年 冬季検証試験項目】

■試験項目

分類	項目
低温環境性能	①Cold Start評価試験 ②低温動作評価試験 ③航続性能評価試験
降雪環境性能	①カメラ視認性評価試験（機外監視） ②カメラ視認性評価試験（空撮） ③C2リンク評価試験（RC） ④C2リンク評価試験（LTE） ⑤GNSS測位評価試験 ⑥飛行操作性評価試験 ⑦対地高度測定評価試験 ⑧灯火／表示評価試験
積雪環境性能	①対地高度測定評価試験 ② 貨物切離し評価試験

【令和6年 冬季実証スケジュール】

試験期間 : 2025年1月14日（火）～2月末の期間中
天候等の条件を満たす10日程度で飛行検証を実施
結果報告書作成：2025年3月下旬

【冬季飛行検証 実施各社役割】

株式会社 ACSL…受託コンソーシアム 寒冷地技術開発ガイドライン幹事
株式会社 KDDI スマートドローン…テスト協力
北海道立総合研究機構…技術指導
電通北海道…事務局

記

【実施概要】

■実 施 内 容 ①ドローンの寒冷地仕様機体性能評価に向けた

②新十津川ドローンテストフィールド大和での飛行テスト

■日 時 2025 年 2 月 20 日（木） 11:30～13:00（予定） ※受付時間：10:50～11:20

■場 所 新十津川町 農村環境改善センター みらいえ

（〒073-1103 北海道樺戸郡新十津川町中央3 0 6－3） ※駐車場有り

■出席予定者 新十津川町 谷口秀樹

株式会社 ACSL 佐々木大介

株式会社 KDDI スマートドローン 小林寛之

■実施スケジュール

11:30-12:00 メディアブリーフィング<みらいえ>

・新十津川町長 谷口 秀樹 ご挨拶

・冬季検証概要説明 株式会社 ACSL

・（テスト実施）株式会社 KDDI スマートドローン新十津川校 ご挨拶

12:30-13:00 冬季検証テスト実施<新十津川ドローンテストフィールド大和>

13:00-13:15 質疑応答、終了予定

取材上の留意事項

●登録申請

下記ウェブフォームに必要事項を記入の上、2月17日（月）18:00までに申請をしてください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfTulFE_yFnxVDg3PJXQF0ipi6v0rfCmHyvJteGd0XRF7w-FQ/viewform?usp=header

●取材について

本冬季検証の概要説明の後、テストフィールドにて実際のテストの様子をご覧いただき、終了後に質疑応答を予定しております。なお、悪天候等により実際のテストの様子をご覧いただけない場合はみらいえ内でテストの様子を事前に撮影した動画を放映いたします。

●その他 ご注意事項

ご取材はこちらから事前にご案内をお送りしたプレスに限らせていただきます。

新十津川町農村環境改善センターみらいえ～新十津川ドローンテストフィールド大和の移動は各自でお願いします※駐車場のご案内は当日配布いたします



※飛行ルート みらいえ→しんとつかわキャンプフィールド 4.62 km 引用元：Google Map

■本件に関するお問合せ：

○北海道新十津川町 総務課

竹村 大樹 政所 正人

TEL：0125-76-2131

E-mail：soumuka@town.shintotsukawa.lg.jp

○株式会社 ACSL

佐々木 大介

TEL：03-6661-3870

E-mail：sasaki@acsl.co.jp

○株式会社電通北海道 エクスペリエンスプロデュース局 CX プランニング部

鎌田 紀子

TEL：090-6692-8630

E-mail：noriko.kamata@dhj.dentsu.co.jp

資料

【北海道新十津川町とは】 明治 22 年奈良県十津川村を未曾有の豪雨が襲い、土砂災害や洪水などで村が壊滅するほどの大水害が起こり多くの村民は生活基盤を失った。村民は北海道への団体移住を決意し、翌年明治 23 年に新天地新十津川に入り「不撓不屈」の精神で肥沃な大地を切り拓いた。基幹産業は水田農業でありスマート農業が盛んな地域である。農業用ドローンが農家の 4 割以上で普及し北海道一であることから、ドローンに着目し、町の課題を解決するための取り組み「新十津川ドローンプロジェクト」を令和 5 年にスタートさせた。新十津川町詳細については新十津川町ホームページ <https://www.town.shintotsukawa.lg.jp/> をご覧下さい。

【株式会社 A C S L とは】

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【株式会社 KDDI スマートドローンとは】 2023 年 2 月に開校した KDDI スマートドローンアカデミーは、直営校・提携校合わせ国内 20 拠点以上で、ドローン人財の育成を行っています。ドローンの国家資格である「無人航空機操縦士資格コース」はもちろんのこと、KDDI スマートドローンが提供している点検・監視・物流といった各ソリューションで培われた最新のノウハウを注ぎ込んだ「領域専門コース」も提供しています。昨今、生産年齢人口の減少が声高に叫ばれており、社会全体での生産性向上や自動化の推進は喫緊の課題です。このような時代背景を踏まえ、KDDI スマートドローンアカデミーでは、ドローンの社会実装を担う人財育成および輩出に貢献してまいります。

【株式会社電通北海道とは】 電通北海道は、複雑化・高度化する企業課題から本質的課題を発見し、統合的なソリューションを提供するパートナー（IGP：Integrated Growth Partner）となることを目指しています。広告やマーケティングを超えたより広い領域から北海道の皆さまの成長をサポートし、社会全体の成長に貢献していくために、私たちは AX・BX・CX・DX という 4 つの領域において変革をもたらします。私たちが目指すのは、企業や自治体の成長と発展を支えるパートナーであり、その活動を通して生活者や社会の課題解決に貢献することです。私たちの事業領域は、マーケティング領域を超えて、あらゆるフィールドに広がりつつあります。*会社概要は <https://www.dentsu-hokkaido.jp/about/> をご覧下さい。

*このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。